

平成28年 4月
第009号

山家神社社務所
sanadashrine.com/yamaga
〒386-2201 上田市真田町長 4473
Tel.0268(72)5700

山家 慎間

山家郷塾理念

一、自然の恵みと祖先の恩に感謝し、日々お蔭さまの心を以て郷生の道を歩むこと

一、地域の歴史・文化・伝統を学び考へ今を照らし、故郷の振興と再生を図ること

一、永遠と続く歴史の中にある今を受け継いだモノを守り伝えること

かりがね

身近な土地が電波に乗って紹介されるのは嬉しいものです。暮らしが自然とかけ離れていても、心の奥に故郷があるのでしょうか。大きな羽ばたきに郷生（故郷と共に）の願いを託し、子供たちの明るい未来を祈ります。

雁は仲間同士助け合って飛ぶことでより大きな力となり、遠くまで飛ぶことができる。いい、群の一羽が脱落すると二羽が助けるために付き添い目的地を目指すといえます。

同じ茶筒でも様々な角度から切り口をみると、それぞれ違った形をしています。中の茶葉は土地と人を守る至誠の心で、誰しもその筒を持ちながら時代時代を支え合い、協力しながら生き抜いたのではないのでしょうか。自然と人が共生する地域を、雁金精神で日の本へ。

※春季例大祭期間につき

防妻訓練強化月間中

五十四代宮司 押森 慎

神人和楽

山家神社御縁日

◎四月十六日 土十九時頃より宵祭
◎四月十七日 日十時頃より 例大祭



- ☆浦安の舞長
- ☆豊栄の舞 本原
- ◎獅子舞 真田
- ◎獅子舞 横沢
- ◇演舞奉納
- 殺陣サークル真

縁日のお店が出るよ!

自然と共に生きる中で、祈った先の未来を迎えられたことに感謝し、神さまと人と共に喜び合い、この先も続いていく未来を願う大切な日。

生き物が暮していくには、食物を得なければなりません。自然の恵みあればこそその命であり、人々は感謝し手を合わせました。と同時に自然の偉大なる力を畏れ敬い、明日への生命の継続を願いました。

この祈りの先の、生命が産まれ育み続ける土地に建てられたのが各地域の産土の社です。大産土である山家の社の御縁（みゆかり）深き日に二参拝下さい。



伝えよう真田神社

↑寄真田神社

有栖川宮熾仁

親王殿下書額

（里帰りの可能性有）

↑真田神社

六連銭金盃

林之郷

春原氏所蔵

神主紹介

古里 別府 上青木
地域の皆様へ

五十一代宮司がご奉仕していた縁で本年より宮司を奉務させていただく事となりました。祭日神職ではなく、毎日神主の無謀な挑戦をしています。

『真田丸』鉄火起請、堺雅人さんが白山権現への加護を祈る…格好いいですね。実は長谷寺宮下副住職指導のものです！姿勢の良い人、声の良い人、たくさんいます（自身を反省します）。役者さんとの違いは何か？…私が神主一本にこだわる理由はここにあります。諏訪大社での神主としての日々により、お祭の日だけ袴を履いて神事をご奉仕することは、至誠に伴ると感じ、地域の一神主として神明奉仕しております。よろしくお願ひします。（貫禄は徐々に…）

白山権現

（注）地域の皆様のお蔭と…畏れ多い
かかあ大明神の御加護に依ります

おとも手神良し小話

白山さま

真田の白山さまは、山家神社・白山寺・蓮花童子院（宝蔵院）で祭祀を行う神さまであり仏さまです。今回は最近違う情報発信が見受けられるので、大切に守護られてきた山家社白山宮のお話を。

江戸期には白山寺が力を持つのですが、正徳3（一七一三）年香澄和尚記録には、山家神社祭神白山姫なり、白山本社（神社）…末社宮（寺院）…と続きます。お気づきですか？この時代は僧侶が主導し神主がそれに従い祭典及び殿様の参詣等を取り計らっているのですが、これは明かに山家社においてなんですね。これが「神宮寺」「神護寺」という存在です。神前でお経も読み、地域の安寧を確かかなものにする神仏習合の形。寺院の宝印にも山家社が彫られています。四阿山より見晴かす土地の神さまを大切に継続した証でありその尊称が「白山大権現」です。